

第66回 大澤駅伝競走大会

2月7日、佐野市陸上競技場を発着・中継点として、大澤駅伝競走大会が開催されました。この駅伝は佐野市出身で日本記録を樹立しながら戦死した大澤龍雄さんを追悼するものとしてはじまったものです。

7区間42.195キロで競われた一般男子の部には箱根路をわかせた東洋大学や、大澤さんの母校・日本大学が出場する中、優勝したのはチーム茨馬島（いばらうましま）。茨城、群馬、福島の都道府県駅伝経験者やインターハイ優勝者が集まったチームでした。

高校男子の部では、佐野日大Aが優勝。このほか距離別に部門が設けられ、各部門、地元のチームだけでなく、千葉や長野、福島県など各地から有力チームが参加しました。



town Topics
まちの話題

【大会成績】

7区間42.195キロ

一般男子	チーム茨馬島
高校男子	佐野日大A

5区間21.975キロ

一般男子	TRAIN × TRAIN
一般・高校女子	長野東高等学校（長野県）

6区間19.62キロ

中学男子	三島中学校（那須塩原市）
------	--------------

5区間12キロ

中学女子	三島中学校（那須塩原市）
------	--------------



格差や貧困のない世の中に！

2月6日、文化会館で男女共同参画講演会が開催され、法政大学教授・湯浅誠さんが「格差・貧困問題と男女共同参画」という演題で講演されました。

湯浅さんは「日本のシングルマザーは世界一働いています。子どもの貧困が増え続けています。貧困は、子ども自らが夢を諦めることにつながります。それは社会にとって大きな損失です。格差から生まれる貧困や女性の社会進出が難しいのは、個々人の問題でなく、世の中全体のありようの問題だと思います」と力説され、このことを多くの人に伝えることがご自身の使命であるかのように話されました。

湯浅さんは「講演会とは、終わってからが本番」といいます。湯浅さんからバトンを渡された私たちは、自分の問題としてしっかりと受け止め『我がこと化』、自分ごととして、多くの人を巻き込み、社会全体に伝えて行きたいと思います。（市民記者 永倉文子）



株式会社JTB関東と 包括連携協定締結

佐野市は、株式会社JTB関東と「観光振興及び地域活性化に関する包括連携協定」を県内の自治体で初めて締結しました。

今後、市では協定に基づき、観光やスポーツなどの分野で同社と積極的に連携・協力し、市内全域での観光誘客を進め、より戦略性の高いシティプロモーションを展開していきます。

■問合せ＝政策調整課 ☎（20）3000



第23回「ジュニア知事さん」

「もし私が栃木県知事になったら？」をテーマに、小学生4年～6年生を対象に栃木県が行った「ジュニア知事さん」において、知事賞に選ばれた16作品のうち、佐野市の児童4人の作品が選ばれました。

知事賞に輝いたのは、

亀田しづきさん

「歩こう栃木県」(赤見小学校4年生)

清水豪希さん

「栃木県の知名度を上げよう」(赤見小学校5年生)

岩澤快さん

「雷の力をプラスに変える」(飛駒小学校6年生)

渡邊夢万さん

「栃木県全地域料理店」(赤見小学校6年生)

の4人。4人は1,951点(4年生521点、5年生625点、6年生805点)の中から選ばれ、「ふるさと栃木をより良くしたい」という思いが評

価されました。

作品の詳細は栃木県ホームページからご覧いただけます。ぜひご覧ください。



田沼西中学校の生徒たちが、全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクールで優勝！

昨年未行われた全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクールにおいて、自由曲部門で田沼西中学校2年生のチーム「Wonderful Dancers」が優勝、また1年生のチーム「HEAT UP TANISHI」が規定曲部門で4位となりました。

この大会は各地区で予選を勝ち抜いた自由曲部門12校、規定曲部門25校で競われました。

生徒たちは授業と部活動の合間を見つけて、朝や昼休みに練習。34人がまとまったうえで、それぞれの個性が出せるように練習に取り組み、初めての優勝を勝ち取りました。



選挙権年齢引き下げにかかる出前講座

1月20日、佐野日本大学高等学校で2・3年生約800人を対象として、「私たちが拓く日本の未来 - 18歳投票に向けて」



という出前講座が行われました。この講座は、今年6月19日以降に実施される国政選挙において選挙権年齢が「18歳以上」に引き下げになるため行われ、講師の市選挙管理委員会の職員から選挙制度や注意点が説明されました。

講座を受け、現在の高校2年生は「選挙権が引き下げとなることは聞いていたが、説明を聞いていよいよ自分に関わることに認識しました。今後自覚を持って、投票に臨めるようにしたい」と話していました。

新庁舎開庁記念ロビーコンサート

1月26日、新庁舎の開庁を記念し、気軽にクラシック音楽を鑑賞できる機会を設けるとともに、親しみやすい市役所づくりの一環として、庁舎1階でロビーコンサートを開催しました。

佐野市出身・佐野市在住の島田瑛子さん(ソプラノ歌手)と新井啓泰さん(ピアニスト)のおふたりが、歌と演奏を約300人の来庁者を前に披露しました。

